みうら学・海洋教育ネットワーク通信 ＮＯ.２０

令和5年12月21日

海洋教育写真コンテスト入賞作品の紹介⑥

優秀賞　初声中学校　３年　鈴木　延造 さん　「海のスイカ～泡沫を添えて～」

【ひとこと】

引き潮によってできた潮だまりに入っていたクラゲです。白い粒々のようなものが泡で、水面へと昇り、無情にも消えていきました。

【 講　評 】

美しいクラゲと消えゆく泡沫のコントラストが絶妙な一枚です。弱って浜に流れ着いたと思われるアカクラゲを大きく、少し右に寄せて撮影した構図が、クラゲのゆらゆら感を引き立てています。

東京大学三崎臨海実験所特別賞

三崎小学校　５年　石井　辰ノ助 さん　「これがフナムシの現実」

【ひとこと】

いつも逃げるフナムシが集まっていたのでよく見たら共食いしていた。ひどいとおもいました。

【 講　評 】

生き物の世界の現実をうまくとらえています。このような珍しい瞬間を撮影することに成功したのは、フナムシの行動をよく観察していたからこそではないでしょうか。スポットライトが、暗闇で驚きの光景を発見してしまった雰囲気を見事に演出しています。

櫻井正則の会特別賞　初声中学校　２年　大井　蓮 さん　「明日も、がんばろ。」

【ひとこと】

自分はよくここに、つかれている時にいって、景色や、音を楽しむんですが、その時にこの景色を見て、めっちゃ感動して、明日もがんばろって思えました。

【 講　評 】

海に沈む夕日、それが空や海に映す光がとても美しいです。手前の小型船も三浦らしさを表現することができています。この美しい景色は、撮影者だけでなく、たくさんの人を感動させ、勇気づけてくれるのではないでしょうか。

みうら学・海洋教育に関するお問い合わせは、
学校教育課まで　046-882-1111（内線404）

みうら学・海洋教育ネットワーク通信 ＮＯ.１９

令和5年12月21日

海洋教育写真コンテスト入賞作品の紹介⑤

優秀賞　南下浦中学校　２年　望月　夕杏 さん　「宝物の風景がある洞窟」

【ひとこと】

洞窟に西日が差し込んで、外の青い海、空と洞窟の中の石のコントラストがとてもきれいで、まるで絵画を見ているようでした。

【 講　評 】

洞窟のゴツゴツした岩と、美しい空と海と西日のコントラストが見る者を魅了する一枚です。洞窟から海を写すことによって、その先に広がる海と空に無限の広がりを感じさせます。撮影者にとって、この風景こそが宝物だったのではないでしょうか。

優秀賞　初声中学校　２年　宇田川　晴貴 さん　「まぐろの水揚げ」

【ひとこと】

水揚げするところを撮れたことが良かった。

【 講　評 】

思わず、「大漁！大漁！」と声を上げたくなる一枚です。クレーンで釣りあげられるマグロを、大きく切り取って撮影することで、迫力のある作品に仕上がっています。三崎の港の醍醐味を写し出してくれていますね。

優秀賞　初声中学校　２年　船奥　彩愛 さん　「馬の海水浴」

【ひとこと】

タイミングが合わないと馬が海に入る光景はみることができないので、写真に残せて良かった。

【 講　評 】

なかなかシャッターチャンスのない瞬間をとらえた、見事な一枚です。青い海の中を歩く馬たちの美しいボディのコントラストが印象的です。今年の夏はとても暑い日が続いたので、きっと馬たちも気持ちよかったことでしょう。

みうら学・海洋教育に関するお問い合わせは、
学校教育課まで　046-882-1111（内線404）

みうら学・海洋教育ネットワーク通信 ＮＯ.１８

令和5年12月21日

海洋教育写真コンテスト入賞作品の紹介④

優秀賞　初声小学校　３年　菅原　仁 さん　「カニとジャンケン」

【ひとこと】

大きいカニだったので、つかまえるのがたいへんでした。

【 講　評 】

撮影者が一生懸命つかまえた、大きなイボイワオオギガニ。カニの方もどこか必死で、体全体に力が入っている感じのする、とてもパワフルな一枚です。ジャンケンの結果は、どっちが勝ったのでしょうか。

優秀賞　初声小学校　３年　鈴木　琉仁 さん　「矢作のクモハゼ」

【ひとこと】

魚の青い点がきれいにとれたこと。

【 講　評 】

クモハゼの細部まではっきりと写し出された一枚です。磯によくいるクモハゼですが、近づいてよく観察すると、青い点や模様が美しく、そこによく気付いたと思います。今にも動き出しそうですね。

優秀賞　三崎中学校　１年　國領　美月　さん 「パイレーツ・オブ・コアジリアン」

【ひとこと】

船と海の組み合わせが、海賊がいそうな景色でとても綺麗でした。

【 講　評 】

映画のポスターのような、美しく神々しい情景を写した一枚です。低い位置から空に向かって写しているところが、海賊船が夕陽に向かって航海に出ていく雰囲気を表しています。船長はどんな人なのでしょうか。

優秀賞　南下浦中学校　１年　戸叶　ななら　さん　「仕事見学」

【ひとこと】

父がよくヨット作業をするシーボニアマリーナへ見学に行ったら、ヨットの底の掃除をしていました。

【 講　評 】

メンテナンスのために陸に揚げたヨットの船底を、ダイナミックに写し出した一枚です。海で仕事をする人たちの、海上以外での、裏側の仕事を上手に伝えてくれていますね。きれいになったこのヨットが、力強く海を行く姿を想像させてくれます。

みうら学・海洋教育に関するお問い合わせは、

学校教育課まで　046-882-1111（内線404）

みうら学・海洋教育ネットワーク通信 ＮＯ.１７

令和5年12月7日

海洋教育写真コンテスト入賞作品の紹介③

優秀賞　旭小学校　４年　千葉　倫太朗 さん　「冬のダイコンと夕陽」

【ひとこと】

ぼくの家のダイコンをコンテストのために冬にさつえいしました。これからタクアンになるダイコンです。

【 講　評 】

写真コンテストのために、あえて冬に撮影しておいたそうです。撮影者の意気込みが伝わります。三浦に住んでいるからこそ見ることのできる、ダイコンと三浦の町並み、そして夕日が大変美しいですね。

優秀賞　剣崎小学校　６年　鈴木　大雅 さん　「海の夕日」

【ひとこと】

気にいっているところは、海に夕日がかかっているところが気に入っています。

【 講　評 】

夕方の静かな海の雰囲気がよく表れた一枚です。海と空のバランスがすばらしく、さらにはバックの夕日も三浦の海岸を上手に表現できていますね。夕日が海を染めているところが、撮影者のお気に入りポイントだそうです。

優秀賞　初声小学校　２年　松井　海瑠さん　「だいじゅうたい」

【ひとこと】

たいがたくさんおよいでいるところ。

【 講　評 】

たくさんのマダイが畜養生け簀の中で元気よく泳ぐ様子が、正に「だいじゅうたい」ですね。写真の様子にぴったりなタイトルが大変秀逸です。一体何匹のマダイがここに写っているのでしょうか。

みうら学・海洋教育に関するお問い合わせは、

学校教育課まで　046-882-1111（内線404）